

郷土の味めぐり



Vol. 13

まご茶漬け

静岡県

発行 CGJNYJIC

郷土料理とは地域の特産物を使用し、風土にあった調理方法で生み出された伝統的な料理のことです。
“郷土の味めぐり”では各地域の歴史と人々によって築き上げられた食文化ともいえる郷土料理をご紹介します。

郷土の味めぐり第13弾では静岡県のまご茶漬けをご紹介します。

まご茶漬け



まご茶漬けは、新鮮な魚の刺身は大葉やしょうがなどの薬味とあわせ、「なめろう」にしたものをご飯にのせ、出汁をかけていただく料理です。元々は漁師が仕事の合間に食べていた漁師料理のひとつ。名前の由来は「孫に食べさせたいほど美味しい」、「まごまごしないで食べる」、「まぐろ茶漬け」がなまったなど諸説あります。店によってアジやカツオなど使用する魚も異なるので、静岡を訪れた際はぜひ食べ比べてみてください。

静岡県ってどんな県？

本州のほぼ中心、太平洋沿岸に位置する静岡県は、何といっても富士山がきれいに見えることで有名ですが、それ以外にも

たくさんの魅力にあふれています。東部にある伊豆地方は、熱海、伊東、修善寺などの温泉で知られ、周辺の豊かな自然の中でのアクティビティや海の幸とともに全国からの観光客を惹きつけています。

歴史を紐解くと、静岡は、江戸幕府の開祖、徳川家康ゆかりの地であることがわかります。家康の人生の中で最も長く過ごし、幼少時代と隠居生活を送った静岡市や、天下統一するまでの拠点となった浜松は特に関わりが深いといえるでしょう。



徳川家康像



また静岡は日本のわさび栽培発祥の地でもあり、晩年の家康にも献上されたとか。新鮮なわさびはまご茶漬けの薬味としてもおすすめです。

駿河湾の海の恵み

静岡県の地形が抱き込んでいるように見える海域が駿河湾、日本で最も深い湾です。最深部は2,500mもあり、富士山から流れてくる湧き水に含



まれるミネラルが海底の海洋深層水と混じり合う豊かな漁場であり、起伏に富んだ海底地形などの好条件により、日本の

魚類2,300種のうち4割にあたる約1,000種が生息するといわれています。しらすやタカアシガニ、アジや鯖など、ここで水揚げされる魚介はたくさんありますが、中でも桜えびは駿河湾特産として有名です。実は日本国内で桜えび漁が行われるのは駿河湾だけ。桜えびは生のままでの輸送に向かない

ため、一般的には干しえびで食されますが、特に桜えび漁で有名な由比漁港の周辺では、獲れたての桜えびをその



まま味わうことができます。静岡では、まご茶漬けとあわせて様々な駿河湾の海の幸を楽しめますね。



レシピ紹介!

在 NY 日本国総領事公邸料理人の嶋 泰宏シェフに実際に作っていただきました。

材料

2人前

作り方

ご飯	1合分
アジ(刺身用)	160g
しょうが	6g
大葉	5枚
長ネギ	60g
信州みそ	10g
濃口しょうゆ	15ml
白ごま	少々
海苔	お好みで

だしの材料:

カツオだし	200ml
塩	少々

1. しょうがは皮をむいてみじん切りにする。大葉は刻んだあと水にさらしておく。長ネギは小口切りにして1分ほど水にさらした後水をきっておく。
2. アジを3枚におろし、骨を取り除く。皮を引いて食べやすい大きさに細く切る。
3. 切ったアジをボールに入れ、信州みそ、濃口しょうゆ、白ごま、しょうが、水を切った大葉を入れ和える。
4. カツオだしに塩を加える。
5. 茶わんに炊いたご飯を盛り、和えたアジをのせる。
6. 4のだしをかけ、長ネギと海苔をのせて完成。



まご茶漬けの作り方を動画でも公開中!

是非ご覧ください:

youtube.com/user/CGJNYchannel



日米交流発祥の地、下田



1853 年、アメリカ合衆国海軍提督マシュー・ペリーが黒船を率いて浦賀(神奈川県)に来港。1639 年から 200 年以上続いた日本の鎖国政策は、翌年に再来港を果たしたペリーと外交官であった儒学者林復斎が中心となり、日米和親条約を締結したことで終わりを迎えました。開国した日本が最初に開いた港の一つが静岡県の下田港でした。その後下田に上陸したペリー艦隊の乗組員は下田の人々と交流することができました。ペリーらが滞在した了仙寺ではアメリカ海軍によるコンサートも行われたようです。当時建設中だったワシントン記念塔(ワシントン DC)に使用され、今でもワシントン記念塔の階段の 220 段目に存在する約 90 センチ四方の石は、この時にペリーが下田から持ち帰ったもの。「嘉永甲寅のとし五月伊豆の国下田(現静岡県下田市)より出す」と刻まれています。

その後第二次世界大戦を経て友好関係を築き上げた日本とアメリカでは、日米各地で様々な文化交流イベントが行われており、ここニューヨークでも 2022 年 5 月 14 日(土)に当地初の「ジャパン・パレード」が開催される予定です。下田開港以来続く日米交流が益々発展することを願ってやみません。

